

せんだいしめいよしみんな
仙台市名誉市民

ほんだこうたろう 本多光太郎	3
しがきよし 志賀 潔	4
どいりんきち ばんすい 土井林吉（晩翠）	5
くまがいたいぞう 熊谷岱蔵	6
まきゆうこう 槇有恒	7
むらかみたけじろう 村上武次郎	8
あべじろう 阿部次郎	9
ますもとはかる 増本量	10
のぞえてつお 野副鉄男	11
うちがさきうんごろう 内ヶ崎贊五郎	12
いちりきじろう 一力次郎	13

くろかわとしお 黒川利雄.....	14
せんかよこ 千嘉代子.....	15
きくちようのすけ 菊地養之輔.....	16
かとうたきお 加藤多喜雄.....	17
にしざわじゅんいち 西澤潤一.....	18
いしだなかお 石田名香雄.....	19
すぎむらじゅん 杉村惇.....	20
かとうむつお 加藤陸奥雄.....	21
おだしげる 小田滋.....	22
いちりきかずお 一力一夫.....	23
いわさきしゅんいち 岩崎俊一.....	24

仙台市名誉市民



ほんだ こうたろう
本多 光太郎

生年月日

めいじ
明治3年2月23日
しょうわ (昭和29年2月12日) せいぎょ (逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和24年5月2日

けいれき 経歴

めいじ 明治35年	とうきょうていこくだいがくだいがくいんそつぎょう 東京帝国大学大学院卒業
たいしょう 大正6年	こう はっけん 「KS鋼」を発見
大正8年	とうほくていこくだいがくふぞくてっこうけんきゅうしょちょう 東北帝国大学附属鉄鋼研究所長
しょうわ 昭和6年	とうほくていこくだいがくそうちょう 東北帝国大学総長
昭和12年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

それまでの磁石の4倍も強い磁力を持つ「KS鋼」という特別な鉄を発見した。また、東北大学のリーダーとして、学問の体制を整え、若い人たちを育てることに力を尽くした。

仙台市名誉市民



しが 志賀
きよし 潔

生年月日

めいじ 明治3年12月18日

しょうわ せいきよ (昭和32年1月25日逝去)

けんしょうび ひょうしょう 頭彰日 ※表彰された日

しょうわ 昭和24年5月2日

経歴

めいじ 明治29年	とうきょうていこくだいがく い か だいがくそつぎょう 東京帝国大学医科大学卒業
明治30年	しが せきりきん はっけん 「志賀赤痢菌」を発見
しょうわ 昭和4年	けいじょうていこくだいがく そうちょう 京城帝国大学総長
昭和11年	だいがくめいよがく い ハーバード大学名誉学位
昭和19年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

事績 ※成しとげたこと

さいきんがくしゃ おも びょうき せきり げんいん せきり 細菌学者として、重い病気である「赤痢」の原因が「赤痢菌」であることを、せかい はじ はっけん 世界で初めて発見した。この発見により、病気のちりょう よぼう 治療や予防が大きくすす 進んだ。日本のいがく 医学を世界のたか 高いレベルにするために、じゅうよう やくわり は 重要な役割を果たした。

仙台市名誉市民



どい りんきち ばんすい
土井 林吉 (晩翠)

生年月日

めいじ
明治4年10月23日

しょうわ せいきよ
(昭和27年10月19日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和24年5月2日

けいれき 経歴

めいじ 明治30年	とうきょうていこくだいがくぶんかだいがくえいぶんかそつぎょう 東京帝国大学文科大学英文科卒業
めいじ 明治31年	こうじょう つき さくし 「荒城の月」作詞
めいじ 明治33年	だいにこうとうがっこうきょうじゅ 第二高等学校教授
しょうわ 昭和25年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

しじん えいぶんがくしゃ かつやく こうじょう つき し
詩人や英文学者として活躍し、「荒城の月」の詩を書いた
人として広く知られている。美しい詩や学校の校歌を作
ったほか、先生として長い間、たくさんの学生たちを熱心
に教え、日本の文化・芸術の発展に力を尽くした。

仙台市名誉市民



くまがい たいぞう
熊谷 岱蔵

生年月日

めいじ
明治13年7月19日
しょうわ
(昭和37年2月19日) せいきよ 逝去)

けんしょうび
頭彰日 ※ ひょうしょう 表彰された日

しょうわ
昭和31年7月16日

けいれき 経歴

めいじ 明治39年	とうきょうていこくだいがく い か だいがくそつぎょう 東京帝国大学医科大学卒業
しょうわ 昭和15年	とうほくていこくだいがくそうちょう 東北帝国大学総長
昭和16年	とうほくていこくだいがくこうさんきんびょうけんきゅうしょちょう 東北帝国大学抗酸菌病研究所長
昭和27年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

じせき 事績 ※ な 成しとげたこと

「結核」という重い伝染病の予防や治療の研究に取り組んだ。東北大学に研究所を作り、多くの人たちの命を救うための医療の体制を整えたほか、日本全体の結核対策にも協力し、医療の発展に力を尽くした。

仙台市名誉市民



まき ゆうこう
榎 有恒

生年月日

めいじ
明治27年2月5日
へいせい せいぎょ
(平成元年5月2日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和31年7月16日

けいれき 経歴

たいしょう 大正6年	けいおうぎじゅくだいがくそつぎょう 慶應義塾大学卒業
めいじ 明治19年	にほんさんがくかいかいちょう 日本山岳会会長
しょうわ 昭和31年	だいじとざんたいちょう はつとうちょう マナスル第3次登山隊長 初登頂
昭和31年	ぶんかこうろうしょうじゅしょう 文化功労賞受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

とざんか かつやく しょうわ とざんたい たいちょう
登山家として活躍し、昭和31年に日本の登山隊の隊長と
して、ひょうこう ぎゅう
標高8,000メートル級の山「マナスル」への
はつとうちょう せいこう
初登頂に成功した。これはアジア人で初めての快挙であ
り、日本の登山のれきし のこ できごと
歴史に残る出来事となった。

仙台市名誉市民



むらかみ たけじろう
村上 武次郎

生年月日

めいじ
明治15年11月10日
しょうわ せいきよ
(昭和44年7月29日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和34年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正3年	きょうとていこくだいがくり か だいがくじゅんせいかがかそつぎょう 京都帝国大学理科大学純正化学科卒業
めいじ 明治11年	とうほくていこくだいがくきんぞくざいりょうけんきゅうしよちょう 東北帝国大学金属材料研究所長
しょうわ 昭和25年	にほんきんぞくがつかいかいちょう 日本金属学会会長
昭和31年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

きんぞく けんきゅうしゃ とくしゅ てつ せいしつ しら つか
金属の研究者として、特殊な鉄の性質を調べるために使
う「むらかみしやく」を考えた。この試薬は世界中で使われるよ
うになり、日本の研究を世界のトップレベルへと導き、
けんごうのせいかにしゃかいやく ち
研究の成果を社会の役に立てることに力を尽くした。

仙台市名誉市民



あべ じろう
阿部 次郎

生年月日

めいじ
明治16年8月27日
しょうわ せいきよ
(昭和34年10月20日逝去)

けんしょうび
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和34年6月10日

けいれき 経歴

めいじ 明治40年	とうきょうていこくだいがくそつぎょう 東京帝国大学卒業
たいしょう 大正3年	さんたろう にっき かんこう 「三太郎の日記」を刊行
しょうわ 昭和16年	とうほくていこくだいがくほうぶんがくぶちょう 東北帝国大学法文学部長
昭和21年	とうほくていこくだいがくめいよきょうじゅ 東北帝国大学名誉教授
昭和22年	ていこくがくしんかいいん 帝国学士院会員

じせき 事績 ※成しとげたこと

日本を代表する思想家であり、「三太郎の日記」という有名な本を書いた。この本は、自分を見つめ直そうとする多くの若者たちに、世代を超えて読み継がれた。また、自分の家を開放して、若者たちと対話し、精神的な指針を与えた。

仙台市名誉市民



ますもと はかる
増本 量

生年月日

めいじ
明治28年1月9日
しょうわ せいきよ
(昭和62年8月12日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和34年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正11年	とうほくていこくだいがくりがくぶぶつりがつかそつぎょう 東北帝国大学理学部物理学科卒業
しょうわ 昭和25年	とうほくだいがくきんぞくざいりょうけんきゅうしょしょうちょう 東北大学金属材料研究所所長
昭和30年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章
昭和32年	にほんきんぞくがっかいちちょう 日本金属学会会長

じせき 事績 ※成しとげたこと

きんぞく けんきゅうしゃ しん こう おお
金属の研究者として、「新KS鋼」や「センダスト」など多
くの画期的な合金を発見した。これらの発見は、新幹線の
あんぜん べんり しゃかい ささ ぎじゅつ
安全な走行など、今の便利な社会を支える大切な技術に
やくだ けん とっきよ も せかい
役立っている。183件という多くの特許を持ち、世界の
けんきゅう
研究をリードした。

仙台市名誉市民



のぞえ てつお
野副 鉄男

生年月日

めいじ
明治35年5月16日

へいせい せいぎょ
(平成8年4月4日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和34年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正15年	とうほくていこくだいがくりがくぶかがくかそつぎょう 東北帝国大学理学部化学科卒業
しょうわ 昭和33年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章
昭和41年	とうほくだいがくめいよきょうじゅ 東北大学名誉教授
昭和47年	くんいっとうずいほうしょうじゅしょう 勲一等瑞宝章受章
昭和50年	にほんかがくかいかいちょう 日本化学会会長

じせき 事績 ※成しとげたこと

かがくしゃ せいぶん
化学者として、木からとれる成分である「ヒノキチオール」の合成に成功し、新しい学問の分野を切り開いた。つね せかい さいせんたん けんきゅう おこな せい
常に世界の最先端の研究を行い、たくさんの成果を上げた。東北大学において、若い研究者を育てることに力をつを尽くした。

仙台市名誉市民



うちがざき うんごろう
内ヶ崎 贇五郎

生年月日

めいじ
 明治28年9月25日
しょうわ
 (昭和57年9月22日せいきよ逝去)

けんしょうび
顕彰日 ※ひょうしょう表彰された日

しょうわ
 昭和36年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正8年	とうきょうていこくだいがくこうがくぶでんきこうがくかそつぎょう 東京帝国大学工学部電気工学科卒業
しょうわ 昭和22年	とうほくでんききょうかいちよう 東北電気協会会長
昭和26年	とうほくでんりょくかぶしきがいしゃせつりつ とりしまりやくしゃちよう 東北電力株式会社設立 取締役社長
昭和28年	せんだいしょうこうかいぎしよかいとう 仙台商工会議所会頭
昭和40年	くんにとうずいほうしょうじゅしょう 勲二等瑞宝章受章

じせき 事績

※な成しとげたこと

東北地方の電気かかに関わるかいはつ開発に力を尽くし、つ地域産業ちいきさんぎょうや
 市民生活しみんせいかつの基盤きばんを整ととのえた。東北電力の初代社長しよだいしゃちようとして、
 地域社会ちいきしゃかいの近代化きんだいかを進めた。また、社会福祉ふくしや、教育・
 文化ぶんかの発展はってんにも貢献こうけんした。

仙台市名誉市民



いちりき じろう
一力 次郎

生年月日

めいじ
明治26年8月12日
しょうわ せいぎょ
(昭和45年7月7日逝去)

けんしょうび ※表彰された日

しょうわ
昭和39年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正6年	きょうとていこくだいがくほうがくぶそつぎょう 京都帝国大学法学部卒業
しょうわ 昭和4年	かほくしんぼうしゃしゃちょう 河北新報社社長
昭和29年	とうほくほうそうかぶしきがいしゃとりしまりやくしゃちょう 東北放送株式会社取締役社長
昭和35年	せんだいしそごうきかくきょうぎかいかいちょう 仙台市総合企画協議会会長
昭和40年	くんざんとうきよくじつちゅうじゅしょうじゅしょう 勲三等旭日中綬章受章

じせき ※成しとげたこと

かほくしんぼうしゃ しゃちょう
河北新報社の社長として、河北新報を東北を代表する
しんぶん そだ
新聞に育て上げた。また、テレビ局の設立や、東北の
きょく せつりつ
観光・スポーツを広めることにも力を注いだ。仙台を100
かんこう そそ せんだい
万人が住む大きなまちにするための計画を立てるなど、幅
す けいかく しば
広く活躍した。

仙台市名誉市民



くろかわ とし お
黒川 利雄

生年月日

めいじ
明治30年1月15日
しょうわ せいきよ
(昭和63年2月21日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和39年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正11年	とうほくていこくだいがくいがくぶそつぎょう 東北帝国大学医学部卒業
しょうわ 昭和32年	とうほくだいがくちょう 東北大学長
昭和42年	くんいつとうずいほうしょうじゅしょう 勲一等瑞宝章受章
昭和43年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章
昭和61年	にほんがくしいんいんちょう 日本学士院院長

じせき ※成しとげたこと

「がん」の病気を早く見つけるための研究をして、世界的に評価された。検診車によって多くの人を一度に調べる「集団検診」の仕組みを考え、病気の早期発見に大きく貢献した。東北大学の学長としても、大学の研究を地元の産業に役立てた。

仙台市名誉市民



せん かよこ
千 嘉代子

生年月日

めいじ
明治30年10月6日
しょうわ せいぎよ
(昭和55年9月7日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和44年6月10日

経歴

たいしょう 大正4年	とうかこうとうじょがっこうそつぎょう 東華高等女学校卒業
大正6年	うらせんけいえもと だいたんたんさいそうしつそうしょう けっこん 裏千家家元14代淡々斎宗室宗匠と結婚
しょうわ 昭和39年	ざいだんほうじんこくさいちゃどうぶんかきょうかいりじちよう 財団法人国際茶道文化協会理事長
昭和46年	にほん ほんぶかいちよう 日本ソロプチミスト本部会長
昭和53年	くんざんとうずいほうしょうじゅしょう 勲三等瑞宝章受章

事績 ※成しとげたこと

日本の「茶道」を広めるために活躍した。だれでもお茶を
たの 楽しむようにという考えのもと、日本だけでなく海外で
も茶道を通じた国際交流に力を尽くした。また、仙台市
に本を寄贈するなど、地域の文化の向上にも貢献した。

仙台市名誉市民



きくち ようのすけ
菊地 養之輔

生年月日

めいじ
明治22年9月5日
しょうわ せいぎょ
(昭和58年1月5日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和52年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正3年	ちゅうおうだいがくほう かそつぎょう 中央大学法科卒業
しょうわ 昭和6年	みやぎけんぎかいぎいん はつとうせん 宮城県議会議員に初当選
昭和12年	しゅうぎいんぎいん 衆議院議員に初当選
昭和17年	せんだいべんごしかいかいちょう 仙台弁護士会会長
昭和28年	にほんべんごしかいれんごうかいふくかいちょう 日本弁護士会連合会副会長
昭和42年	くんにとうずいほうしょうじゅしょう 勲二等瑞宝章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

べんごし せいじか みんしゆしゆぎ かたちづく
弁護士や政治家として、日本の民主主義を形作るために
力を尽くした。今の「日本国憲法」が作られる時には、
へいわ まも たいせつ き さだ どりよく
平和を守るための大切な決まりを定めるために努力した。
けんり かつどう こくさいしんぜん じょうねつ そそ
人の権利を守る活動や国際親善にも情熱を注いだ。

仙台市名誉市民



かとう たきお
加藤 多喜雄

生年月日

めいじ
明治36年2月12日

へいせい せいきよ
(平成3年4月19日逝去)

けんしょうび ※表彰された日

しょうわ
昭和52年6月10日

けいれき 経歴

たいしょう 大正15年	とうほくていこくだいがくそつぎょう 東北帝国大学卒業
しょうわ 昭和37年	とうほくだいがくこうがくぶちょう 東北大学工学部長
昭和37年	せんだいしけんこう と しけんせつきょうぎかいかいちょう 仙台市健康都市建設協議会会長
昭和43年	せんだいしかがくかんちょう 仙台市科学館長
昭和48年	くんにとうきよくじつじゅうこうしょうじゅしょう 勲二等旭日重光章受章

じせき ※成しとげたこと

ぶっしつ しら ぶんせきかがく がくもん たいけい きず かがく
物質を調べる「分析化学」という学問の体系を築き、科学
の発展に大きな成果を残した。仙台市科学館や、野草園を
はってん せいかにのこ せんだいしかがくかん やそうえん
作ること考え、みんなが科学に親しめるようにした。また、
仙台をすみよい街にする活動を長年リードした。

仙台市名誉市民



にしざわ じゅんいち
西澤 潤一

生年月日

たいしょう
大正15年9月12日

へいせい せいきよ
(平成30年10月21日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

しょうわ
昭和59年6月10日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和23年	とうほくだいがくこうがくぶでんきこうがくかそつぎょう 東北大学工学部電気工学科卒業
昭和58年	とうほくだいがくでんきつうしんけんきゅうしよしよちょう 東北大学電気通信研究所所長
へいせいがん 平成元年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章
平成2年	とうほくだいがくそうちょう 東北大学総長
平成14年	くんいっとうずいほうしょうじゅしょう 勲一等瑞宝章受章

じせき ※成しとげたこと 事績

でんしこうがく ぶんや せかい たか ひょうか けんきゅうしゃ
電子工学の分野で、世界から高く評価された研究者。光
ファイバー、LED、はんどうたい かでんせいひん つか
半導体レーザー、家電製品に使われる
ICチップなど、今の生活に欠かせない技術を数多く発明し
た。東北大学のそうちょう わか
総長としても、若い研究者を育てること
に大きな力をそそいだ。

仙台市名誉市民



いしだ なかお
石田 名香雄

生年月日

たいしょう
大正12年3月6日

へいせい せいきよ
(平成21年12月4日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

へいせい
平成元年6月10日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和21年	とうほくていこくだいがくいがくぶそつぎょう 東北帝国大学医学部卒業
昭和28年	「センダイウイルス」の発見 <small>はっけん</small>
昭和58年	とうほくだいがくがくちょう 東北大学学長
へいせい 平成4年	にほんいがくかいふくかいちょう 日本医学会副会長
平成8年	くんいっとうずいほうしょうじゅしょう 勲一等瑞宝章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

さいきん けんきゅうしゃ
細菌やウイルスの研究者で、インフルエンザウイルスの
いっしゅ
一種である「センダイウイルス」を発見し、日本の医学の
はってん こうけん
発展に大きく貢献した。東北大学の学長を務めるほか、
せんたい せかいじゅう
仙台を世界中の人たちが集まる学術都市にするために力
を尽くした。

仙台市名誉市民



すぎむら じゅん
杉村 惇

生年月日

めいじ
明治40年9月7日
へいせい せいきよ
(平成13年8月13日逝去)

けんしょう び ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

へいせい
平成8年7月1日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和7年	とうきょうびじゅつがっこうせいようがかそつぎょう 東京美術学校西洋画科卒業
昭和36年	にってんきっ か しょうじゅしょう 日展菊華賞受賞
昭和58年	にってんもんぶだいじんしょうじゅしょう 日展文部大臣賞受賞
昭和59年	にってんさんよ 日展参与
へいせい 平成2年	こんじゅほうしょうじゅしょう 紺綬褒章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

日本を代表する画家であり、「静物画」において、独自の様式を完成させた。大学の教授として多くの人材を育てるほか、宮城県芸術協会の設立に関わり、地域の文化をも盛り上げることに力を尽くした。

仙台市名誉市民



かとう むつお
加藤 陸奥雄

生年月日

めいじ
明治44年12月2日
へいせい せいぎょ
(平成9年3月8日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

へいせい
平成8年7月1日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和10年	とうほくていこくだいがくりがくぶせいぶつがつかそつぎょう 東北帝国大学理学部生物学科卒業
昭和46年	とうほくだいがくがくちょう 東北大学学長
昭和52年	もんぶしょうだいがくにゅうし しょちょう 文部省大学入試センター所長
昭和57年	みやぎけんびじゅつかんかんちょう 宮城県美術館館長
昭和58年	くんいつとうずいほうしょうじゅしょう 勲一等瑞宝章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

どうぶつ せいたい けんきゅう かがくしゃ がいちゅう のうさくもつ
動物の生態を研究する科学者として、害虫から農作物を
まも かんきょうえいせい こうじょう つ せんだい ゆた
守る研究や環境衛生の向上に力を尽くした。仙台の豊か
しぜん かつどう いろいろ ぶんや かつやく
な自然を守る活動のリーダーなど色々な分野で活躍した。

仙台市名誉市民



おだ しげる
小田 滋

生年月日

たいしょう
大正13年10月22日
れいわ せいぎょ
(令和7年9月4日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

へいせい
平成16年7月5日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和22年	とうきょうていこくだいがくほうがくぶせいじがっかそつぎょう 東京帝国大学法学部政治学科卒業
しょうわ 昭和43年	にし せいふべんごにん 西ドイツ政府弁護士
しょうわ 昭和51年	こくさいしほうさいばんしよさいばんかん 国際司法裁判所裁判官
へいせい 平成15年	にほんこくさいほうきょうかいかいちょう 日本国際法協会会長
へいせい 平成15年	ずいほうだいじゅしょうじゅしょう 瑞宝大綬章受章
へいせい 平成24年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

こくさいてき ほうりつ せんもんか へいせい
国際的な法律の専門家で、オランダにある「国際司法
さいばんしよ はんじ あいだつと
裁判所」の判事を、27年という長い間務めた。国と国の
あらし かいけつ せかい へいわ まも こうけん
間の争いを解決し、世界の平和を守るために大きな貢献
をした。「海洋法のオダ」としてその名は世界中に知られ
ている。

仙台市名誉市民



いちりき かずお
一力 一夫

生年月日

たいしょう
大正14年9月8日
へいせい せいきよ
(平成26年7月20日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
頭彰日 ※表彰された日

へいせい
平成16年7月5日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和22年	とうほくていこくだいがくほうぶんがくぶほう かそつぎょう 東北帝国大学法文学部法科卒業
昭和45年	かぶしきがいしゃかほくしんぼうしゃしゃちょう 株式会社河北新報社社長
昭和56年	とうほくほうそうかぶしきがいしゃだいひょうとりしまりやくしゃちょう 東北放送株式会社代表取締役社長
へいせい 平成12年	くんにとungskよくじつじゅうこうしょうじゅしょう 勲二等旭日重光章受章
平成21年	にほんしんぶんきょうかいしんぶんぶんかしょうじゅしょう 日本新聞協会新聞文化賞受賞

じせき 事績 ※成しとげたこと

かほくしんぼうしゃしゃちょう
河北新報社の社長として、東北をより良くするという思いのもと、地域の発展に力を尽くした。相撲の文化を大切に守ったり、郷土の歴史を広めたりするなど、地域の文化を高める活動にも力を注ぎ、報道やスポーツなどの分野で活躍した。

仙台市名誉市民



いwasaki しゅんいち
岩崎 俊一

生年月日

たいしょう
大正15年8月3日

れいわ せいきよ
(令和7年7月25日逝去)

けんしょうび ひょうしょう
顕彰日 ※表彰された日

へいせい
平成26年7月7日

けいれき 経歴

しょうわ 昭和24年	とうほくだいがくこうがくぶつうしんこうがくかそつぎょう 東北大学工学部通信工学科卒業
昭和52年	すいちよくじ ききろくほうしき はつめい 「垂直磁気記録方式」を発明
昭和61年	とうほくだいがくでんきつうしんけんきゅうしよちょう 東北大学電気通信研究所長
へいせいがん 平成元年	とうほくこうぎょうだいがくがくちょう 東北工業大学学長
平成16年	とうほくこうぎょうだいがくりじちよう がくちょう 東北工業大学理事長・学長
平成25年	ぶんかくんしょうじゅしょう 文化勲章受章

じせき 事績 ※成しとげたこと

でんきつうしんこうがく けんきゅうしゃ じょうほう きろく
電気通信工学の研究者として、情報を記録するための
しんぎじゅつ すいちよくじ ききろく はつめい
新技術である「垂直磁気記録」を発明した。この発明に
より、コンピューターに保存できる情報の量が大きく増
え、今の便利な社会が実現した。